

ほけんだより

平成30年5月31日 発行
たかそのこども園

梅雨の季節になりました。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、もっとも体調を崩しやすい時期でもあります。過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子さまのようすの変化に気を配っていきましょう。

気をつけよう！夏の感染症

「毎日プール」で楽しい夏ですが、体力の消耗の激しい時期でもあります。また、プールの水を媒介しているいろいろな病気が感染しやすく、あっという間に広まることも多いのです。夏、どんな感染症がはやるのかを知ったうえで十分に気をつけていきましょう。

手足口病



ヘルパンギーナ



プール熱



★朝の体調チェックを忘れずに★

暑い夏は、体力を消耗しやすく、体調も崩れやすくなります。また、プールや水遊びは予想以上に体力を使うため十分な休息も必要です。子どもたちが、夏を楽しく過ごすためにも、保護者の方の協力は欠かせません。以下にチェック表を作りましたので、体調チェックの参考にして見てください。

- 熱はないか
- 鼻水が普段よりでていないか
- 下痢・嘔吐はないか
- 目ヤニはでていないか
- 喉の痛みがないか
- 排便は済ませたか
- 爪は短く切っているか
- 朝食は摂ってますか
- 寝不足ではないですか



いつもの通りの子どもがいつもの通りであるかどうかのチェックは必要です。また、感染症によっては感染の機会が増えますので、入水前の健康チェックや、ファイルの○×の記入もしっかり行いましょう。

6月4日はむし歯予防デー

歯みがきの習慣づけが、むし歯予防の第一歩。ぜひご家庭でも、毎食後すぐに磨く習慣をつけ、必ず最後は大人が確認(仕上げ磨き)するようにしましょう。
仕上げ磨きは可能ならば小学校6年生、少なくとも4年生までは必要です。

◆歯科検診結果◆

きりん	43%	ひよこ	0%
はと	27%	たまご	0%
うさぎ	27%		

全体としては前年度より、減少傾向にあります。しかし、虫歯保有の子は虫歯の本数が多い子が目立ちました。要受診の用紙をもらったお子さんは、速やかに受診しましょう！！

プールあそびが始まります！！

6月4日はプール開き。その後は、天候がよい日は毎日、プールあそびを行います。元気に楽しくあそぶためにも、毎朝の健康チェックを忘れずをお願いします。

* 下記にプールに入れる病気・入れない病気をまとめましたのでご参照下さい。

《プールに入れる？入れない？》

アトピー性皮膚炎	△	かきこわしてジクジクした傷がある場合は、プールは避ける
アレルギー性結膜炎	△	症状が落ち着いていれば入水可能
アレルギー性鼻炎	○	他に症状が無ければ大丈夫。鼻をかんでから入りましょう。
水いぼ	○	プールの水ではうつりませんが、痒みがかきこわしている時は×
頭ジラミ	△	治療を始めればプールに入ってもかまいません
とびひ	×	プールの水ではうつりませんが、触れることで症状を悪化させたり、ほかの人にうつす恐れがあります
ヘルパンギーナ	○	発熱・のどの痛みがなくなり食欲もあり登園ができるのならプールも可能
手足口病	△	本人が元気で登園できるなら可能ですが、皮膚症状がある場合は要相談
プール熱 流行性角結膜炎	×	感染すると登園停止となり、登園は医師の意見書が必要です。
下痢	×	0-157 などの食中毒による下痢は便から感染することがあるのでプールは避ける
中耳炎	△	かかりつけ医に相談してください。

溶連菌感染症 感染性胃腸炎 に注意しましょう！！

桐生市内で5月上旬から溶連菌感染症と感染性胃腸炎が急増しました。だいたい暖かい毎日になって来ましたが、まだ朝晩の寒暖差があり、本園でも体調を崩す子が多かったです。手洗いうがいをしっかりし、ご飯をしっかりと食べ、睡眠をしっかりと取り、予防していきましょう！！

